

本会議から付託された議案 7 件を審査するため、令和 2 年 3 月 1 1 日に文教福祉委員会を開催しました。

議案第 5 号 総社市介護保険条例の一部改正について

～内容～

介護認定審査会における審査判定の質の維持及び委員の負担軽減に当たり、委員定数を増やす必要があるため関係条文の整備を行うもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

～質疑～

問：介護認定審査会委員を約 2 倍の人数にしようとしているが理由はどうか。

答：介護保険の認定申請件数が増えており、平成 30 年度が 2 6 2 8 件で、審査会を 86 回行っている。令和元年度が 3 5 0 0 件を超える見込みで、審査会も 1 1 0 回程度になる見込みである。今の人数では無理があるため人数を増やそうとするものである。

問：審査委員の人数が増えると、同じ基準で審査できるのか。審査結果にばらつきがないように審査することが必要だが、どう考えているか。

答：研修を受けてもらったり、審査結果について検証を行ったりしている。それぞれのケースをあたり、目線合わせを行っている。

議案第 12 号 令和元年度総社市一般会計補正予算（第 6 号）

～内容～

本委員会の所管に属する部分は、G I G A スクール構想実現のための校内通信ネットワーク整備に要する費用の増額のほか、事業費の確定及び確定見込みによる補正が主なもの。

～結果～

特に質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第 13 号 令和年度総社市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）

～内容～

財政安定化支援事業繰入金の確定に伴う補正が主なもの

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第 14 号 令和元年度総社市介護保険特別会計補正予算（第 5 号）

～内容～

施設介護サービス給付費の確定に伴う補正が主なもの。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第 19 号 令和 2 年度総社市国民健康保険特別会計予算

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第 20 号 令和 2 年度総社市後期高齢者医療特別会計予算

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第 21 号 令和 2 年度総社市介護保険特別会計予算

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。